

水上勉没後 20 年特別企画

# 若州人形座

語り部たちによる

ペンネ、よ、木からおどろこい



水上勉の  
あの名作  
「ペンネ」が  
若州人形座

一滴文庫によみがえる  
による演出で

2024 年 **11** 月 **30** 日 (土)

13 時 30 分開場 14 時 00 分開演  
(上演時間約 60 分)

若州一滴文庫くるま椅子劇場

入場  
無料

- 定員 160 名 -  
要予約

小学生  
以上対象



若州一滴文庫



〒 919-2116 福井県大飯郡おおい町岡田 33-2-1 特定非営利活動法人一滴の里  
TEL : 0770-77-2445 FAX : 0770-77-2366 HP : <http://www.itteki.jp/>  
休館日 : 火曜日 (祝日の場合は開館、翌日休館) MAIL : [itteki@kore.mitene.or.jp](mailto:itteki@kore.mitene.or.jp)



## 『ブンナよ、木からおりてこい』

ジャンプの得意なトノサマガエルのブンナは、ある日、椎の木のでっぺんまで登ってみた。そこはトンビの餌置き場で土があった。土の中に隠れているブンナの頭上に、傷ついたスズメやモズやネズミ、ヘビまでが落とされてゆく。

そこで交わされる傷ついた者たちの話から、ブンナは「死ぬこと」「生きること」を考え、大きく成長してゆく。

### 若州人形座より ひとつこと！

この「語り部たちによる『ブンナよ、木からおりてこい』」は、4人の語り部たちが役を交代しながら、人形や影絵を使った朗読劇で上演します。

原作は水上勉が昭和47年に書き上げた作品。若州人形座のこれまでの大人向けの作品群とは異なり、小学生や中学生、高校生にも観て欲しい「命の大切さ、尊さ」を考えさせられる作品です。

### 若州一滴文庫

若州一滴文庫は、作家水上勉氏が主宰していた若州人形座の拠点として、また宗教・美術・文学などの資料を展示する施設としてつくられました。子供たちに本を読むことで人生や夢を拾ってほしいという思いのもとに、蔵書の大部分は解放されています。

また、谷間に溶け込む佇まいの建物は、見る者の心に安らぎをもたらすとして、1991年に中部建築賞も受賞しています。

原作 水上 勉

脚本 飛鳥井かづり

演出 若州人形座

語り 飛鳥井かづり

静永鮮子

くぬぎ森子

工藤琢人

音 島田慎二

[美術]

ブンナ人形製作 吉田貴志

舞台美術 琢拓堂

影絵製作 琢拓堂

衣装 中村藍子

